

(152回第3問)

次に示した商品売買業を営む株式会社鹿児島商会の[資料1]から[資料3]にもとづいて、答案用紙の貸借対照表を完成させなさい。会計期間は20X8年4月1日より20X9年3月31日までの1年間である。本問では貸倒引当金、減価償却、およびその他有価証券の3項目に関してのみ税効果会計を適用する。法定実効税率は前期・当期とも25%であり、将来においても税率は変わらないと見込まれている。なお、繰延税金資産は全額回収可能性があるものとする。

[資料1] 決算整理前残高試算表

借 方	勘 定 科 目	貸 方
7,048,000	現 金 預 金	
9,960,000	売 掛 金	
	貸 倒 引 当 金	12,000
8,400,000	繰 越 商 品	
6,064,000	仮 払 消 費 税	
720,000	仮 払 法 人 税 等	
15,000,000	建 物	
	建物減価償却累計額	5,000,000
7,200,000	備 品	
6,800,000	そ の 他 有 価 証 券	
3,000,000	長 期 貸 付 金	
25,000	繰 延 税 金 資 産	
	買 掛 金	9,556,000
	仮 受 消 費 税	7,280,000
	資 本 金	30,000,000
	繰 越 利 益 剰 余 金	5,192,000
75,000	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	
	売 上	91,000,000
	受取利息及び受取配当金	300,000
67,500,000	仕 入	
11,748,000	給 料	
900,000	販 売 費	
300,000	減 価 償 却 費	
3,600,000	火 災 未 決 算	
148,340,000		148,340,000

(152回)

[資料2]決算にあたっての修正事項

1. 期中に火災に遭ったが保険を付していたため、焼失した資産の帳簿価額(減価償却費計上済)を火災未決算勘定に振り替える処理を行っていた。決算の直前に保険会社から20X9年4月末日に保険金¥1,540,000が当社の普通預金口座に入金されることが決定したとの連絡が入った。
2. 売掛金¥740,000が決算日に回収され当社の当座預金口座に入金されていたが、その連絡が届いていなかったため未処理である。

[資料3]決算整理事項等

1. 期末商品帳簿棚卸高は¥8,900,000である。甲商品には商品評価損¥170,000、乙商品には棚卸減耗損¥230,000が生じている。いずれも売上原価に算入する。
2. 売上債権の期末残高につき、「1,000分の10」を差額補充法により貸倒引当金として設定する。なお、当該引当金に係る税効果は生じていない。
3. 建物、備品とも残存価額ゼロ、定額法にて減価償却を行う。建物の耐用年数は30年、備品の耐用年数は6年である。ただし、備品は当期首に購入したものであり、税務上の法定耐用年数が8年であることから、減価償却費損金算入限度超過額に係る税効果会計を適用する。
4. 消費税の処理(税抜方式)を行う。
5. 長期貸付金は、20X8年10月1日に期間5年、年利率4%、利払日は毎年3月31日と9月30日の年2回の条件で他社に貸し付けたものである。貸付順につき15%の貸倒引当金を計上する。ただし、これに対する貸倒引当金繰入について損金算入が全額とも認められなかったため、税効果会計を適用する。
6. その他有価証券の金額は、丙社株式の前期末の時価である。前期末に当該株式を全部純資産直入法にもとづき時価評価した差額について、期首に戻し入れる洗替処理を行っていなかった。そのため、決算整理前残高試算表の繰延税金資産は、前期末に当該株式に対して税効果会計を適用した際に生じたものであり、これ以外に期首時点における税効果会計の適用対象はなかった。当期末の丙社株式の時価は¥7,700,000である。
7. 法人税、住民税及び事業税に¥2,054,000を計上する。なお、仮払法人税等は中間納付によるものである。
8. 繰延税金資産と繰延税金負債を相殺し、その純額を固定資産または固定負債として貸借対照表に表示する。

貸借対照表

株式会社鹿児島商会

20X9年3月31日

(単位：円)

資産の部

I 流動資産			
現金及び預金		()	()
売掛金	()	()	()
貸倒引当金	()	()	()
()		()	()
未収入金		()	()
流動資産合計		()	()
II 固定資産			
建物	15,000,000		
減価償却累計額	()	()	()
備品	7,200,000		
減価償却累計額	()	()	()
()		()	()
長期貸付金	3,000,000		
貸倒引当金	()	()	()
固定資産合計		()	()
資産合計		()	()

負債の部

I 流動負債			
買掛金		9,556,000	
未払法人税等	()	()	()
未払消費税	()	()	()
流動負債合計		()	()
II 固定負債			
()		()	()
固定負債合計		()	()
負債合計		()	()

純資産の部

I 株主資本			
資本金		30,000,000	
繰越利益剰余金	()	()	()
株主資本合計		()	()
II 評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	()	()	()
評価・換算差額等合計	()	()	()
純資産合計		()	()
負債純資産合計		()	()

貸借対照表

株式会社鹿児島商会

20X9年3月31日

(単位：円)

資産の部

I	流動資産	現金及び預金		(7,788,000)
		売掛金	(9,220,000)	
		貸倒引当金	(92,200)	(9,127,800)
		(商品)		(8,500,000)
		未収入金		(1,540,000)
		流動資産合計		()
II	固定資産	建物	15,000,000	
		減価償却累計額	(5,500,000)	(9,500,000)
		備品	7,200,000	
		減価償却累計額	(1,200,000)	(6,000,000)
		(投資有価証券)		(7,700,000)
		長期貸付金	3,000,000	
		貸倒引当金	(450,000)	(2,550,000)
		固定資産合計		()
		資産合計		()
		負債の部		
I	流動負債	買掛金		9,556,000
		未払法人税等	(1,334,000)	
		未払消費税	(1,216,000)	
		流動負債合計		()
II	固定負債	(繰延税金負債)		(12,500)
		固定負債合計		(12,500)
		負債合計		()
		純資産の部		
I	株主資本	資本金		30,000,000
		繰越利益剰余金		()
		株主資本合計		()
II	評価・換算差額等	その他有価証券評価差額金		(600,000)
		評価・換算差額等合計		(600,000)
		純資産合計		()
		負債純資産合計		()